



どの数値を文字にすると
よいかな？

【算数】

＜学習内容＞

◆「文字を使った式」（教科書 14～15 ページ）

(1) 教科書 14 ページ葉っぱ3の問題で、底辺の長さを自分で決めて、式に表してみよう。

平行四辺形の面積の求め方は、5年生で学習したよ。教科書の267ページに公式が載っているので参考にしよう。



底辺の長さをいくつか決めて、式に表してみるとおもしろいきまりが見えてくるよ。

Blank area for writing the answer to question 1.

(2) 底辺の長さを X cm、面積を Y cm^2 として、式に表してみよう。

高さはいつも 4 cm だね。



文字を使うと、どんな時でも成り立つ式になるよ。

Blank area for writing the answer to question 2.

(3) 教科書 15 ページたしかめ2をやってみよう。

a 、 b などの文字に数字を当てはめてみると考えやすくなるよ。



Blank area for writing the answer to question 3.

<時間があったらやってみよう>

(4) 文字を使って、いろいろな関係を式で表してみよう。

※例1) 2学年離れている姉の年齢を**X**、弟の年齢を**Y**としたとき、
→ $X - Y = 2$ と表せる。

※例2) 寝ている時間を**X**、起きている時間を**Y**のとき、 $X + Y = 24$

<保護者による関わり方のポイント>

◆「文字を使った式」(教科書 P14~15)

- ・ 式を縦に並べてみると規則性が見えやすくなります。
- ・ 文字が入ると急に難しくなったように感じるがありますが、具体的な数字を入れて考えたりすることで、イメージをもちやすくなります。
- ・ もし、子どもが先週の学習と異なるところを見付けていたら、それは大変すばらしいことですので、よく気付いたねと関わっていただけたらと思います。

(例)「この前は文字が1つだったけれど、今回は2つになった。」、「この前は、決まった数が文字だったけれど、今回の文字は、変わる数だ。」など。